

住み続けたい街への管理組合情報誌

リベ・コミ

R I B E R A C O M M U N I C A T I O N

2014年
秋号
Vol.13

平成 26年10月15日発行

発行：リベラガーデン住宅団地管理組合法人

編集：広報専門部会

印刷：西日本ビジネス印刷株式会社

ホームページ
更新中!

<http://www.ribera906.net/>

リベラガーデン

検索



リベラちゃん

輪 906

リベラガーデン906世帯の‘輪’
題字：松尾 泰子



新理事会 メンバー紹介

私たちが、新しい理事会(19期)のメンバーです。

906世帯、約3,000人のみなさんが、
より生き生きと安全に、かつ共有財産を保全し、老いも若きもすこやかに暮らしていただける。
そんな素敵な‘リベラガーデン’にすべく、頑張っていく私たちです。
どうぞよろしくお願いいたします。



- | | | | | | | | | |
|-------|-------|-----------------|-----------------|------------------|--------|---------------|----------------|---------------|
| 後列左より | B- 吉嶋 | B- 藤田 | E- 三上 | E- 小川 | I - 平田 | J- 松本 | I - 的野
(監事) | J- 田中
(顧問) |
| 中列左より | J- 大熊 | D- 境
(副理事長) | C- 武正
(副理事長) | I - 難波 | D- 小林 | G- 谷山
(会計) | K- 大江 | |
| 前列左より | H- 吉峯 | A- 鮫島
(副理事長) | J- 東
(理事長) | I - 平野
(前理事長) | H- 林田 | A- 山元
(監事) | K- 山口
(敬称略) | |

残念ながら
撮影時お休みの方
A- 川辺 G- 原田
C- 吉田 K- 植木

理事長あいさつ

19期理事長の東（J棟）です。

私はリベラガーデンに引っ越して6年目になります。

これまでJ棟部会を3年、昨年は全体の副理事長を経験させていただきました。まだ住んで日も浅く、はなはだ未熟者ではございますがこの1年間よろしくお願い致します。

19期管理組合は23人の理事と顧問で運営します。家族との時間、仕事の時間、プライベートを犠牲にしてまで、リベラの為に活動して下さる方々です。温かく見守り、管理組合の活動にご理解頂ければと思います。



専門部会

理事会には専門部会がいくつかあり、定例の理事会と別に、会議等を行なっています。そこで、各専門部会がどんなことをしているのか、さらに、今年度はどうしていくのかをお伝えします。

理事会組織見直し

J棟 1803号 東

今までの組織では、合意形成に時間がかかり、問題の多くが後手後手になってしまうことが多かったため、適格な対応・スピードある解決ができる理事会運営の見直しと、将来に向けた取組みを計るための組織の設定を検討します。

インフラ

J棟 204号 大熊

リバーラガーデンの設備の整備・改良・更新を企画し、優先順位をつけて推進してまいります。

駐車場

C棟 601号 武正

現在の駐車場の運用の見直しを含め、全体積立金入金構成の見直し検討を行ないます。

防災

E棟 308号 三上

自治会と連携し、任意災害発生時登録フォームでの取得促進、防火・防災訓練の立案等を検討し、実践していきます。

植栽

I棟 602号 的野

年間植栽管理の確認や塩害等のさまざまな問題点を確認し、改善策について検討します。

広報

K棟 101号 山口

年4回のコミュニティ誌(リベ・コミ)の発行と、ホームページの更新を中心に、リバーラガーデンの住民の皆様にとって、役立つ広報を目指します。

預金

B棟 104号 吉嶋

リバーラガーデンの資金状態を確認し、運用方法等を検討します。

ペット

B棟 405号 藤田

1代限りとして過去に登録された方の確認を行ない、理事会に状況を報告します。

カーシェアリング

J棟 1606号 松本

リバーラガーデンに合ったカーシェアリングシステムの策定について検討します。

長期修繕収支

D棟 306号 小林

現在、全体共用部の維持修繕費は駐車場収入より支出しており、長期修繕計画(今後30年間の修繕費用)は、今後の駐車場費の見直しや管理費の見直し等にも大きく影響します。今後の劣化の進行予測や修繕規模等の推定が困難な箇所も多々ありますが、出来るだけ精度の高い長期修繕計画を作成したうえで、収支計画に反映したいと思っております。

自転車

J棟 204号 大熊

自転車置場使用細則の整備及び不要自転車対策、レンタルサイクル導入検討を行ないます。

高齢者

G棟 409号 原田

リバーラガーデンが出来て19年目となり、入居者も高齢化してきていることから、今後進んでいく高齢化への対策について検討します。

管理委託

I棟 1803号 平野

管理会社と定期的な打合せを行ない、これからのリバーラの安全・安心に向けた管理委託内容の変更の有無について検討します。

その他

J棟 1803号 東

都度出てくる上記以外の課題を検討します。

管理規約

J棟 1904号 田中

理事会で話されることなど、リバーラガーデンの管理規約及び使用細則等の見直しや制度変更及び廃止を検討していきます。





楽しかったね!

平成26年7月27日(土)

ガーデンパーティー!



山口自治会長の
ごあいさつ



東理事長の
応援メッセージ



お天気に恵まれ、少し暑さを感じるほどでしたが、参加された皆さん方は、楽しそうに食事や歓談をされていました。イベントでは、マジック、フラダンス、パケツ太鼓が披露。また、お子さんたち向けのビンゴ大会や、自治会会員対象ですが抽選会も行なわれ、大変盛り上がりました。



G棟^{全54戸}だけの住民懇親会をやっちゃいました!

平成26年9/23(火・祝) 13時~15時
I棟30階ビューラウンジにて
会費1世帯1,000円 なんと参加者28名



5月に開催された棟部会総会の中で、防災・防犯などの安全対策として、近隣にお住まいの方々の顔と名前が分かっていた方が、安心であるとのご意見を頂いた為、今回の企画実施となりました。

年齢層も写真の通り幅広く、世代を越えた意見交換も行なわれ、30階からの景色を望みながら、終始笑顔の絶えない有意義な時間を、皆さんにお過ごし頂きました。

この企画が、ご近所ならぬご近助付き合いの一環となればと思います。

(G棟部会長・谷山)

※ガーデンパーティーや、防災フェスタなどの全戸対象のイベントはありますが、棟単位でのイベント開催は、めずらしいのでとりあげてみました。(リベ・コミ編集部)





電気工事顛末記



北人工で頻発した停電

本年4月26日(土)、23時53分、通称・北人工と呼ばれる機械式駐車場が停電した。27日(日)01時23分に復旧したが、同07時51分に再びダウン、仮配線で復旧したのは、16時。機械式駐車場は、ひとまず動力を確保した。

しかし、照明が復旧したのは、28日(月)18時半だった。日曜から月曜にかけて、駐車場の利用者には、大変なご不便をおかけした。この北人工は、昨年2013年3月にも2回、停電事故を起こしている。この時は、PAS(開閉器)と呼ばれる高圧受電装置の経年劣化による故障だった。1年足らずの間に、計4回、停電したことになる。

鉄製ボックスとケーブルを同時交換の筈が

今回の原因は、北人工に送電する6600ボルト地下埋設ケーブルがショートした為だった。地下ケーブルを交換するが、交換と同時にPASを含む受電装置が入る鉄製ボックス(開閉器棟)の蓋が閉まらないなど劣化が進んでおり、点検を依頼している九州電気保安センターから、PAS以外の受電装置全体の交換も勧められていた。ところが、この鉄製ボックスは、リベラーガーデンの特注サイズで製作に時間が掛かる。なにより、交換には短時間とはいえ、停電も発生し、何回も停電させる訳には行かない。そこで、鉄製ボックスの完成と同時にケーブル交換作業を実施することにした。

やがて、鉄製ボックスも完成し、旧盆前の8月6日から地下ケーブルの引き替え作業が始まった。まず、地下でケーブルを納めているコンクリート製の管路の水を抜く。作業用のマンホールからポンプで水を汲み出すが、雨水が水深1m以上溜まっている。リベラー20年の歴史で初めての作業。ケーブルの端を外し、管路から人力でゆっくりケーブルを引く。ユニバーシアード福岡大会の選手村として使われた、1995年3月の銘板が付く。長さ330mのA社製ケーブルに目を凝らしていた業者が大きなショート痕=穴を見つけた。内部の芯線が外側に向かって溶接をしたように高熱で溶けていた。場所は、セントラルウエストC棟北側の地下部分。この痕が何故出来たかは残念ながら分からない。通常の耐用年数は30年というから、もう少し頑張ってくれる筈だった。

新しいケーブルに謎

いよいよ、新しいケーブルをやはり人力で入れる。このケーブルはB社製。既に、鉄製ボックスを含む受電装置全体の更新も終わった。送電を再開する前に、ケーブルの絶縁を測定する。ところが、B社製ケーブルの絶縁が取れない。このまま、送電すると再びショート事故を起こすので、本復旧を断念した。B社の新品ケーブルは2013年10月製造というが、何故か、ケーブル内部が湿気を帯びていた。交換作業を担当したC社は、ケーブルメーカーB社に別のケーブルを要求し、作業を再開したのが8月29日、今度は、ケーブルの絶縁も取れて送電を再開した。足掛け4カ月、復旧費用は約480万円だった。

この間、管理組合の打合せや《リベ・コミ》編集作業などに使うJ棟1階の集会室は、北人工に電源を取られ、長雨の夏とはいえ、空調なし(扇風機だけ)で頑張った。

これから

地下ケーブルは、リベラーガーデンなど愛宕浜地区一体で導入されている。歩行者の空間が確保され、都市景観や防災面でも優れている為、他地区に比べ+7%程度、地価が高いという試算もある。しかし、今回のように、原因箇所の特定や引替え作業には、手間が掛かる。地下埋設ケーブルの耐用年数は30年とはいえ、劣化の時期が早まっているかも知れない。同じように停電の可能性のあるのは、リベラーで、他2棟に繋がる地下ケーブルだ。管理に気を付けたい。

(n)

リレーエッセイ

今回は

第11期 自治会長

関口 文雄様
(E棟)

セントラルイーストの関口です。

理事会より依頼を受け、私が勤めておりますヘリコプター業務について紹介させていただきます。

旅客機に比べ一般の方が利用する機会はとても少ない乗り物ですが、皆様は、ヘリコプターをどのような目的で飛行しているかご存知ですか？最近のドラマをきっかけに、ドクターヘリはよく知られるようになりましたが、他にも水田や松林に対する空中薬剤散布、送電線の点検、報道ヘリコプターの運航及び山間部における物資の輸送等を行なっています。その中の幾つかを紹介させていただきます。

空中薬剤散布飛行

この仕事は早朝から薬剤散布装置を取り付けたヘリコプターに操縦士一人が搭乗し、1回400ℓ程度の液剤を高度18mの高さから水田や松林に散布します。低高度の飛行なので周囲の障害物に常に注意を払いながら決められた範囲内だけに薬剤を投下するという、とても神経を使う仕事です。最近では、新しく開発された薬剤や環境問題等で全国的に減少しており、当社においては現在実施していません。

報道ヘリコプター

テレビ・カメラや生中継用装置などの報道機材を搭載した、テレビ局専用ヘリコプターで、事件、事故、災害等が発生すると間髪を入れずに飛び立つのが報道取材機です。1年365日いつでも、テレビ局から要請があれば直ちに福岡空港を離陸して、取材現場等に向かう飛行を行なっています。ちなみに、福岡空港を離陸してリバー上空までなら3分位で到着します。

私の仕事ではありませんが、この《リベ・コミ》の表紙で展開しているリバーの空撮も、ヘリコプターから撮影したものです。

ドクターヘリ

ドクターヘリはドラマでもとり上げられましたが、救急専用の医療機器を装備し、専門医・看護師が搭乗した専用ヘリコプターです。

このドクターヘリは、病院の救命救急センターに常駐し、消防機関等からの出動要請に基づき、重篤患者が発生した救急現場に向かい、いち早く救命医療を行います。早期治療開始により救命率の向上と後遺症の軽減に活躍しています。

今年の1月から佐賀県でも配備され、九州全県に配備されました。ちなみに、ドクターヘリで搬送されてもヘリコプター代は患者さんに請求されません。



今回この場をいただきヘリコプターの仕事の一部を紹介させていただきましたが、ヘリコプターに興味をもって頂けたでしょうか。私はリバーの行事にもちょくちょく顔を出していますので、ご興味のある方はその時にお声をかけてください。

次回は

第13期自治会長
福田 多美枝様に
(C棟)
お願いします。

流浪の 単身赴任日記

熊本編
その③

実際に単身赴任をなさっていた方、または今現在ご家族（一般的にはお父さん）が単身赴任状態にあるような方以外、単身赴任とはいかなるものか、仕事を離れたらどのようなプライベート生活を送っているのか、あまりご存知ないのではないかと思います。そこで今回は生活スタイルに着目して筆を進めたいと存じます。

[意外に？時間に追われる単身赴任生活]

単身赴任と一口に言っても赴任先と自宅（本宅）との距離や仕事の内容等によって様々な生活パターンが考えられます。毎週、単身赴任先（熊本）と福岡の自宅を往復する私の状況で、どのような熊本生活になっているのか。

土日を福岡で過ごすとしても、炊事、洗濯、掃除、いわゆる家事すべてを仕事を終えた平日の夜の間に済ませなければなりません。つまり平日の夜に掃除しなければ、生活の場は“ゴミ屋敷”と化すこととなります。単身赴任を始めた当初は、掃除のタイミングを逸して、お風呂場が水垢だらけになったりしたこともございました。

仮に18時頃職場を後にしたと致しましょう。帰宅途中にショッピングセンターにより買い物を済ませ、自宅に帰ると19時頃。そこから夕飯の支度をし、食事を終えて後片付けなんぞをしておりますともう21時過ぎとなり、掃除、洗濯は当然そこからのスタートです。

もちろん、毎日というわけではありませんが、今日はリビングの掃除、今日はトイレ掃除、今日はお風呂場、今日は洗面台など具合でやっていったとしても、平日の間ほぼ毎日掃除をしている形になります。

もちろん、仕事の関係で毎日職場を18時頃みたいな時間にあとにできるわけありませんから、掃除の時間帯は必然的に夜遅い時間になってしまうわけです。

家庭の主婦の皆さんが日々従事なさっている家事の大変さを改めて感じました。



[1人分の食事を作る難しさと楽しさ]

単身赴任の生活で語らなければならないのはなんといっても食生活となりましょう。

大したものをごしらえているわけではありませんが、一応自炊を標榜している身としてはその難しさと楽しさを体験してまいりました。難しさとして一番にあげられるのは1人分のそして1食分の食事を作ることでしょうか。これは本当に難しい。

余れば冷凍など保存して時間を置いて食べればいいのかという指摘もありそうですが、そもそもここまで単身赴任生活が長引く、また自炊する自分がイメージできなかったのも、使っている冷蔵庫はあまり（容量や野菜室等）性能機能が充実した代物ではありません。様々な制約からどうしても作った料理を夕食から翌朝、さらに夕食にわたって食べ続けることになってしまいます。

3回目のおかずを目の前にして自分に念じます『これは別な食べ物だ』『これは今週初めて食べるおかずだ』…さらに頭の中ではイマジネーションです。ひたすらイマジネーションです！『ここは単身赴任先のマンションの一室ではない。熊本市街にある有名な食事処で食べているのだ。』と…

では楽しさとは何かといえば、自分好みの“味付け”でしょうか。例えばカレー。我が家ではどうしても子ども向けの甘いカレーにならざるを得ませんが、自分のために作るとなればしめたもの。

市販のカレールーも＜ハ○スパー○ントカレー＞ではなく、家ではお目にかからない＜ハ○スジャ○カレー＞の“大人の辛さ”が楽しめるわけです。

このようにそれまで自分に無かったいろいろな生活の知恵を身に付け、妻への感謝の思いを胸に次の赴任地、長崎県諫早市への転居へと至ることになります。

(G棟・A村)

次号ではさらなる新天地？長崎県に単身赴任の舞台が移ります。



“長崎編 その①”へ



H棟 ウエストウイング



棟部会長：末廣 三岐代

棟役員の交代から早くも3カ月が経ちました。今年の夏は、暑さを感じることがあまりなく、寂しい夏でした。昨年よりH棟では、棟役員会議事録を掲示板で閲覧できるようにしています。現在、インターホンの更新を進めていますので、今しばらくお待ちください。今後とも、ご意見、ご協力の程、よろしくお願い致します。

C棟 セントラルウエスト



棟部会長：平山 眞澄

リバーラガーデンに蛙が生存していることをご存知ですか？この「リベ・コミ」が皆さんに届く頃には、かえるは冬眠の準備中かも？この蛙は、私達が入居した時から共存している蛙達です。以前は、やかましい位に蛙の声が聞こえたものですが、最近では両生類である蛙が生存できる環境が狭くなり、リバーラpromナードの両側に設けられた用水路（水槽）だけのようです。この都会のマンションで蛙の声が聞こえる、オタマジャクシが見られる住み良い居住環境は、子供たちの教育の観点からも貴重なものだと考えます。ほとんど姿を見ることのない小さな蛙ですが、蚊や蛾等を捕食し虫退治にも一役かっています。一度絶滅してしまうと、この環境には戻りません。絶滅しそうな蛙を皆さん保護しませんか？

A棟 パークウイング



棟部会長：鮫島 宗哉

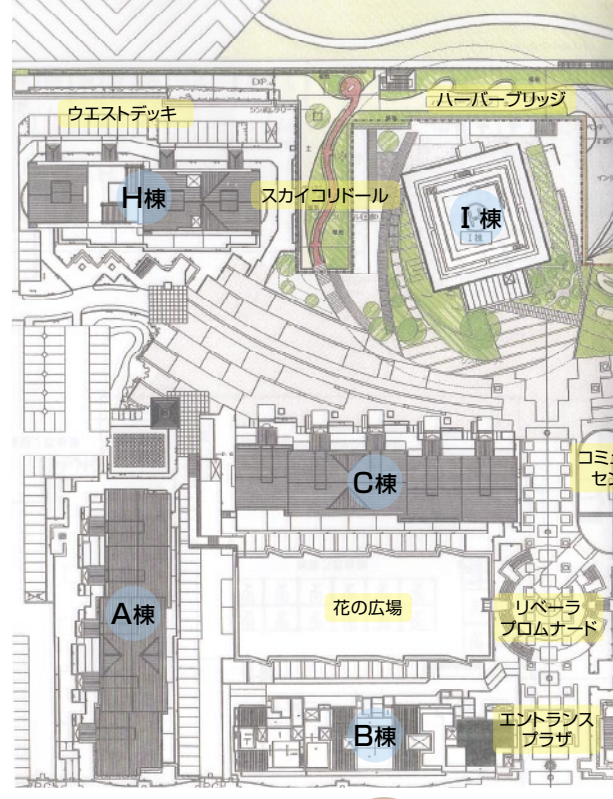
朝食の定番、皆様は何ですか？僕はバナナと牛乳にゴーヤを3、4切れ加えたミキサーで作るジュース。実はこの半年で6キロ減量！10年間 64キロ前後だった我が体重、お腹のでっぱり具合もみるみる短縮、今は58キロキープ！きっかけは2月の健康診断へ向けての気まぐれです。キャベツや白菜、ネギ、豆腐、ホウレンソウ、キノコ類など中心の鍋もので、肉は鶏肉、米粒減らしで、臨んでみたところ、コレステロール、中性脂肪などの数値が見事に改善。ただ血圧だけが最高160の課題でした。するとやる気が起きるもので、減塩に気を配り、良く歩き、ラジオ体操をし、リバーラ周辺でのジョギングも再開！しまいこまれていたウエスト82cmのストラックスも復活！一挙両得なのです。写真の我が姿への納得までも、もうすぐのつもり。「食欲の秋」、「スポーツの秋」、両方を満喫できる、リバーラの環境に乾杯！

I棟 マリナタワー



棟部会長：豊後 政浩

I棟では火災発生時のマニュアル作りに取り組んでいるところです。過日の早朝に火災警報器の誤報がありました。本当の火災でなかったのは良かったのですが、住人の皆さん中には、大変驚かれた方々も多かったかと思えます。我々役員も情報収集を行なうのがやっとで、皆さんへの速やかな状況説明が出来ていなかった事を反省し、火災警報の発報時および火災発生時の対応方法のマニュアル作りと、連絡網の作成を急いでいるところです。また、その他ソフトウェア面の充実をはかるべく取り組みを行なっています。



B棟 アベニューウエスト



棟部会長：古舘 輝一

B棟の皆様方のご理解とご協力をいただき、スムーズで確実な棟活動ができています。深刻な状況に陥った昨年度の猛暑と異なり、この夏の多雨は棟周辺に豊かな緑をもたらし、安堵していたところではありますが、日本各地の惨劇を思うと複雑な気分になりました。緑地の整備や設備の充実を含めて、B棟の皆様方が安心して暮らせる環境作りを、今後も模索していきたいと考えています。いたらない私をB棟の方々には優しくお声をかけてくださいます。おかげさまで今後も安心して棟部会長を務めることができます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

だより

各棟部会長さんたちからのメッセージです。
みなさん、協力してそれぞれ棟を
盛り上げていきましょう。

J棟 イーストタワー

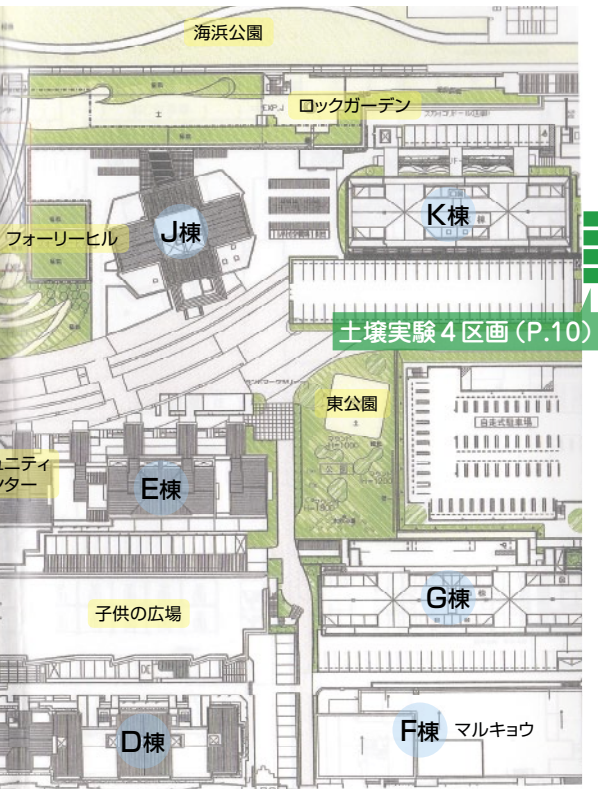
棟部会長：松本 悦朗



日頃は、棟部会活動にご協力頂きありがとうございます。
今年の夏は雨が多く、子供達にとってはさんざんな夏休み
であったと思います。親御さん達も子供のストレスが溜り、
大変な8月をお過ごしになったと思います。

さて、第19期棟部会活動も半分が過ぎようとしています。
未だに活動らしい事は行なっていませんが、これからは第18
期から持ち越されています「J棟宅配BOX設置」を住民の意
見を反映させながら、進めていきたいと考えます。その際は、
何卒ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

今後とも棟部会活動に、ご支援・ご協力をよろしくお願い申
上げます。



D棟 アベニューイースト

棟部会長：小林 敬生



D棟は第1回の棟部会役員会を9月20日に開催しました。
前年度からの継続議案であったインターホンの取り替え工事の
実施に向けて、工事依頼予定業者との工事金額の交渉、仕様の確
認決定及び11月中の着工を目標に区分所有者への周知等のスケ
ジュール等を協議決定しました。また、管理会社より建物診断結
果、屋根部防水層の保護塗装の経年劣化や大規模修繕の施工不良
または修繕漏れと思われる箇所等が報告され、対応策の検討を管
理会社に依頼しました。今後とも建物診断は半年に1回実施され
るとのことで、劣化を早期発見、対応することにより、棟部会とし
て維持費用の軽減に努めたいと思います。

K棟 オーシャンウイング

棟部会長：松村 一寿



K棟部会長の松村です。

日頃から棟部会活動に御協力いただきありがとうございます。
まだ不慣れで、先輩役員の方々にいろいろ
とお手伝いいただきながら、皆様のお力添え大変あり
がたく思っております。出来る事から始め、より住み
やすい住環境につとめていきたいと思ひます。

今後とも、御助言・御協力の程よろしくお願いいた
します。

E棟 セントラルイースト

棟部会長：筈島 勝利



夏らしい天気ほとんどないまま、季節もあっという
間に10月で、あと2カ月ちょっとで今年も終わりとい
うところまで来ました。皆様お元気ででしょうか？

今一番気がかりなのは、インターフォン設備の交換の
件です。皆さんのライフスタイルは様々で必要ないの
では？との声も一部聞こえてきますが、既に取り換え
工事が完了している棟の方から概ね好評だと聞き及び、
早くE棟も作業を進めねばと思っております。

早急に進めていきたいと思っておりますので、皆さま
のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

G棟 サウスウイング

棟部会長：谷山 優美



G棟部会活動にご理解とご協力頂きありがとうございます。
でございます。

G棟も入居して10年目を迎え、9月23日に開催
予定の懇親会の計画・準備を行なっているところ
ですが、事前アンケートでは予想以上の皆様に参加
していただけるということで、この《リベ・コミ》が
発行される頃には大盛況で終わっていることと願
います(※)。

今後棟部会としては、毎年問題となっている自転
車置場の整理に向けて活動を深めていく予定
です。

引き続きご理解とご協力の程、よろしくお願い
いたします。

※P4で紹介しています。(編集部)

リベラ 伝言板

新しく始まったこのコーナー。
ちょっとしたネタを紹介していきます。
みなさんもしどしどし投稿してください。
センターに持ち込みや
メール (ribera906pr@gmail.com) でどうぞ。



不要自転車整理

また今年も自転車整理の時期になってきました。
毎年数百台処分をしていますが、自転車整理も今年度は駐輪場の整備も含め、根本的な見直しをはかっていると思っています。

細かいスケジュールは正式に決まっていませんが、11月～12月にかけてとり行ないます。決定次第各棟掲示板で、お知らせします。

よろしくお願いたします。

(自転車専門部会)



ホークス!

パ・リーグ優勝おめでとう。

やっと、やっと最終戦で優勝決めてくれました。今年は楽勝ムードだったんですが、終盤になってモタモタ…最後はどうなるやらのハラハラドキドキでした。

《リベ・コミ》が出るころは、クライマックスシリーズを戦っているはずですが、なんとか勝ち残って、日本シリーズで、これまた勝って、日本一になってもらいたいものです。

今年は、リベラに長く住まれてた山崎選手や新垣選手も移籍し、ペーニャも移籍してしまいました。誰か、来て〜!

土壌実験その後

この4月から土壌実験(P9参照)をしています。途中経過をご報告します。来年3月までの実験ですが、4区画に分けて実施しています。写真でもお分かりかと思いますが、かなり差がついてきています。みなさんも、ちょっと足をのばして実際に見てみてくださいませ。

(植栽部会)



土壌をすべて入れ替えた区画
(真砂土+土壌改良剤+肥料)



何もせずの区画

センターに 新しい スタッフが...

この夏センターに新しいスタッフが入りました。



ナルオ ヨシカズ
鳴尾 芳一 です。

タケウチ アキコ
竹内 昭子 です。

皆様どうぞよろしくお願いいたします。

ガレージセール (or 不用品交換会) 開催?

例えばゲストルームやビューラウンジなど、これがあったらいいのにと、要望がいくつかあります。またいっぽう、これはまだ使えるが、廃棄するしかないのか?という声も多く聞かれます。《リベ・コミ》編集部では、そのへんの交通整理をし、実施していく方向です。詳細は次号で。



季節の花だより 月下美人

メキシコなど中南米原産のサボテン科の植物で、7月頃から11月頃にかけて年に3回ほど花を咲かせます。

ほとんどのサボテン科の植物は昼間に花を咲かせるのに、「月下美人」だけは何か夜に花を咲かせます。

芳しい香りを放ちながら、直径20センチもある大きな純白の花が夕方から咲き始め、夜9時ごろに満開を迎えます。

そして翌朝には昨夜の華やきがウソのように萎んでしまいます。

その一夜限りの儂さと甘く芳しい香りが、どうやら人気の秘密のようです。



名前の由来は、花の名前を尋ねられた者が「月下に佇む美人」のようです…と答えたのが始まりだとか(真偽のほどはわかりません)。

でも、花姿にふさわしい気品高い名前をよく付けたものだと思います。

「月下美人」は結実しにくいので主に挿し木で増やしますが、花が咲くまでに3~4年ほどかかります。

咲くまでに少し時間はかかりますが、純白で優美な花「月下美人」…いつまでも気品高く咲き続けて欲しいものです。

(リベラガーデン花の会 会長：為國)

編集後記

広報専門部会では、理事会に対するご意見、ホームページへのご要望、《リベ・コミ》の投稿など、バシバシ募っています。

管理センターもしくは ribera906pr@gmail.com までどうぞ

(Y)